



BASKETBALL CLINIC



第3回

ミニバスケットボール クリニック

平成29年 4月9日(日)

午後1時30分～／横浜市立芹が谷小学校

主催:別所ミニバスケットボールクラブ



第3回 ミニバスケットボールクリニック開催案内

「1対1を極める！！」

開催日	平成29年4月9日(日)PM 1:30～
会場	横浜市立芹が谷小学校 体育館
参加チーム	横浜市南部ミニバスケットボールチーム (別所ミニバス・六ッ川ミニバス・汐見台ポシブル)
主催	別所ミニバスケットボールクラブ
会場チーム	別所ミニバスケットボールクラブ

* 開催目的 *

神奈川県立金沢総合高校女子バスケットボール部監督を経て羽田ヴィッキーズ元ヘッドコーチ星澤純一氏をお招きして、アンダーカテゴリー(15歳以下)におけるマンツーマンDFの推進、強化のための指導法や、自らが考えるバスケットの実践、人間教育に重点をおいた指導法より御指導いただき、選手・指導者が共に学び今後の戦術・戦略に活かしていくことを目的としている。

星澤 純一プロフィール

1951年4月2日生。東京教育大卒(現・筑波大)。大学卒業後、77年に神奈川県立富岡高校に奉職。のちの金沢総合高校となった同校を35年間指導し、夏冬合わせて4回の日本一へと導いた。人・場所・時間に制約の多い環境の中で、全国レベルの選手を育成する手腕が大きな注目を集め、現在は実業団指導者講習や、全国各地の中・高校の指導にあたる。これまで女子ジュニア(U-18)のヘッドコーチになり、アジア選手権準優勝を果たし、日本バスケットボール界の強化、発展にも尽力している。また、独自の視点からのコーチング理論は競技種目を超えて多くの指導者が共鳴している。



☆ホッシー語録(ミニバス用)☆

* 星雲大師・「知者はたとえ凡人でつまらない話でも集中し、しっかり聞く。愚者はたとえ慈悲深い話やよい話でも聞き取ることができぬ。」

☆人の道はみな同じ。

同世代の活躍に刺激を受ける。

☆夢を持ち生きる。

夢と目標は違う。

☆近道にきをつけろ。

☆考えて行動し、反省して修正する。

☆追究・探究する過程が尊い。

☆未来のために過去が大事。

☆目標のレベルが努力のレベル。

☆不自由を体験するから自由のありがたみがわかる。

☆人真似よりも開発に「価値あり」。

☆弱点を認める人が工夫する。

☆必要のない人はいない。

☆比べられたら乗り越えろ。

☆認めてくれる人がいないならさがしなさい。(64億人以上の人がいる)

☆与えられるチャンスをつかむアンテナを張れ。

☆性格は作られるもの、変えられるもの。

10代まで。

☆友人は鏡である。

☆知識よりも智恵。

☆人は外見で判断するもの。

☆休まないウサギもいる。(サボるカメも増えている)

☆良い子よりも強い子に。(いじめもなくなる。)

☆リセットに気をつけろ。(悔しさや敗北をゼロにするな。)

☆5段階評価の5の幅は大きい。(1も)

☆一流を探し、近づけ。

☆努力なくしてもオンリーワンになれるが、ナンバーワンにはなれない。

☆時間は取り戻せないし、一生は短い。

☆遺伝子は自分だけのものではない。(自殺などもってのほか。)

☆自分が変われば、相手も変わる。(相手が変わらなくても変わってみえる。)

☆適度なストレスが人を強くする。

☆5W1Hは、人生の師匠である。

☆昨日より一歩前進せよ。

☆方向を間違えば、目標が遠くなる。

☆時は金以上。(時間と命は戻らない)金は天下の回りもの。(金は戻る)

*「智恵を使って方向を明確にすれば必ず目的を達成できる。

用意周到な志をもって困難に立ち向かえば必ず克服できる。」

(星雲大師)



